

8長理第27号
令和8年5月1日

長野県理学療法士会会員の皆様

(一社) 長野県理学療法士会
会長 林 有理
(公印省略)
業務推進局スポーツサポート部
部長 中澤 卓美
パラスポーツ事業 代表 伊藤 真之助

「ボッチャ」競技に関するサポート活動希望者募集のご案内

日頃より、スポーツサポート部の活動にご協力をいただきありがとうございます。

一緒に「ボッチャ」競技のサポートで活動したい理学療法士を募集いたします。

「ボッチャ」は、パラリンピック競技の正式競技で日本でもメダリストが誕生しています。また、国内では障がいの有無に関係なくプレーでき、コミュニケーションやチームビルディングのツールとしても役立っています。

2028年に「信州やまなみ国スポ・全障スポ」が開催され、「ボッチャ」競技は、千曲市で実施となりサポート出来るような体制も必要になる可能性が出てきています。会員内には「東京パラリンピック競技大会」、今年愛知県で開催される「アジアパラ競技大会」等で国際的なサポート活動をしている会員もいますので、国際的な活動も視野に入れて一緒に活動しませんか。

1 直近の活動日程

- (1) 6月6日(土) 13時から15時頃(松本市波田体育館)
- (2) 7月18日(土)ー19日(日) 北信越ボッチャ大会(石川県へ帯同)
- (3) 月1回程度の長野県ボッチャ協会練習サポート(北信越地域)
- (4) 年2回程度の長野県ボッチャ協会強化練習サポート(未定)

2 活動内容

選手に対するコンディショニングサポート、大会帯同サポート等

3 その他

- (1) パラスポーツ指導員資格所持者や「ボッチャ」競技に興味のある方・障がい者スポーツ活動に興味のある方は、是非、一緒に活動しましょう。
- (2) 県士会会員には基準に基づき日当・交通費が支給されます。詳細は、個別連絡します。

「ボッチャ」について

1 「ボッチャ」とは

パラリンピック正式種目で「ボッチャ」はイタリア語で「ボール」という意味で、ヨーロッパで生まれた重度障がい者のための競技です。「ボッチャ」は全国障害者スポーツ大会やパラリンピック競技大会の正式競技の一つとなっています。

2 ボッチャサポート活動

「ボッチャ」は障がい者も健常者も一緒にできます。医療的なサポートを日常的に受ける選手も多く、疲労や投球動作による緊張の高まりなどがあり、パフォーマンスを高めるために試合前後のコンディショニングが重要になります。大会帯同や練習時のコンディショニングサポートや生活介助等は理学療法士であるからこそ可能なサポート活動です。

他にも、「審判員」「トレーナー」「クラシファイア」など様々な活動形態があります。興味のある方は、担当までお問い合わせいただくか、日本ボッチャ協会ホームページをご覧ください。(<https://www.japan-boccia.com/>)

3 なぜ募集するの？

「ボッチャ」は地域の活動、高齢者や障がい者の日常的な活動の一つとして広がりつつありますが、「理学療法士」という立場で関わる人材が少ない現状です。障がい者や高齢者に関わる機会が多い理学療法士が「ボッチャ」を深く知り紹介することで、紹介された人の「社会的活動」が広がる可能性があります。そのため、会員の皆様が「ボッチャ」を知る一助となることを期待します。現場活動の見学も可能ですので、是非お問い合わせください。

【申込・問合せ先】

松本市保健所保健総務課 田口

電話 0263-40-0700

E-mail pt.nagano.para.sports@gmail.com